

別紙 4

事業実施課	健康推進課
-------	-------

※表が足りない場合は、適時追加してください。

※H28・H29・H30各年度の評価の根拠は昨年度ご提出資料を貼り付けましたのでご確認ください。R元年度についてご記入ください。また、何を表した数値であるかを、具体的に記入してください。

事業番号	52
事業名	ライフステージに応じた健康診断と健康相談の充実
(H28) C評価の根拠	<p>【受診率の算定方法】(H28、H29) 全受診者数÷対象者数(国勢調査の就労人口除く)×100</p> <p>【子宮がん検診】 対象者数22,214人中、受診者数4,156人 (H28の全受診者数は2,534人) 受診率18.7%</p> <p>【乳がん検診】 対象者数19,981人中受診者数4,009人 (H28の全受診者数は2,431人) 受診率20.1%</p>
(H29) C評価の根拠	<p>【子宮がん検診】 対象者数28,095人中受診者数4,130人 (H29の受診者数は2,122人) 受診率14.7%</p> <p>【乳がん検診】 対象者数19,278人中受診者数3,740人 (H29の受診者数は1,725人) 受診率19.4%</p>
(H30) D評価の根拠	<p>【受診率の算定方法】→変更あり (「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度および当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100 対象者：子宮がん検診→20歳～69歳の女性、乳がん検診→40歳～69歳の女性</p> <p>【子宮がん検診】 対象者数26,925人中受診者数3,596人 (H30の受診者数は2,179人) 受診率13.4%</p> <p>【乳がん検診】 対象者数18,110人中受診者数2,585人 (H30の受診者数は1,748人) 受診率14.3%</p> <p>評価がDとなった理由については、対象者の算定方法が変更になったためと考えられます。</p>
(R元) D評価の根拠	<p>【子宮がん検診】 対象者数26,079人中受診者3,518人 (R元年度受診者数2,077人) 受診率13.5%</p> <p>【乳がん検診】 対象者数17,583人中受診者数2,660人 (R元年度受診者数1,690人) 受診率15.1%</p> <p>評価がDとなった理由</p>

	対象年齢の女性（子宮がん 20 歳～69 歳、乳がん 40 歳～69 歳）全員を対象としていますが、職場で検診機会のある人は受診しないこと、また治療中や経過観察などで検診対象とならない人も対象者に含まれているためと考えられます。
--	--

参考 自己評価

- A：かなり取り組みができた・・・105%以上
- B：取り組みが出来た・・・・・・・・90%以上～105%未満
- C：取り組みが不十分だった・・・75%以上～90%未満
- D：取り組みができなかった・・・75%未満